

自治体の紹介
背景

現状の課題

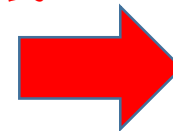
位置図

自然
豊かキャンプ
聖地バイカー
サイクリスト

- ◆山梨県の東南端、神奈川県との県境に位置する都心から約90分の山々に囲まれた自然豊かな村
- ◆村を流れる道志川は、明治より横浜市の水源地となり、その清流は鮎などの川魚や特産品クレソンを育みます
- ◆道志川沿いには、多くのキャンプ場が点在し日本一キャンプ場が多い村として知られる
- ◆首都圏から富士北麓地域への通り道として、自動車だけでなく多くのバイカー、サイクリストが訪れる

◆課題

- 高齢化、後継者不足、働き口がない
- 脆弱な公共交通、高齢者の多くが買い物難民
- 村内にスーパー、コンビニが無く不便
- 経済を村内で回せず村外へ流出
- 少子化も相まって若年層の流出が顕著



深刻な人口減少

(1.1現在)

2015	2025
1834人	1509人

10年で約20%減少

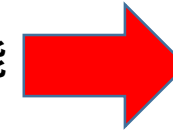
移動販売の様子



事業の
目的

- ◆買い物の不便、高齢者の買い物環境を少しでも解消
- ◆雇用の確保、各種支払いやATMなど生活インフラとしての機能
- ◆村内の経済循環率の向上、地場製品の出品

コンビニエンスストア
の誘致



事業
内容

◆コンビニチェーンの誘致・公設民営にて運営

- ・各コンビニチェーンとの協議、出店チェーンの決定
- ・運営事業者の選定、道の駅運営事業者に決定
- ・村内の少ない出店可能用地の選定、建設用地の確保

◆店舗だけでなく移動販売車による高齢者への買い物支援

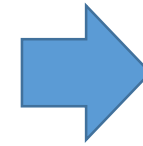
- ・現在も移動販売を行っているが、仕入れ、品揃えに難あり
- ・出店後は、幅広い品揃えにより高齢者に商品を選ぶ楽しさを



得られる
成果等

成果・解決される地域課題

- ◆村内の買い物環境の改善、雇用の促進
- ◆経済の村内循環率の向上、地場産品出品による所得向上
- ◆トップクラスを自負する子育て支援と併せ定住の促進



人口の流出を緩め、地域
産業や生活基盤の維持が
図れる

寄附を
する
メリット
等

企業のメリット

- ◆SDGs推進や地域活性化に貢献する企業としてのPR効果
- ◆道志村からの感謝状の贈呈・完成後店舗の情報コーナーにてPR
企業との連携イメージ
- ◆企業版ふるさと納税の活用による事業費支援

連絡先

道志村役場 ふるさと振興課
電話 0554-52-2115（直通）
Mail : furusato@vill.doshi.lg.jp